

平成16年3月26日

各位

会社名 株式会社 安楽亭
代表者の役職名 代表取締役社長 柳 時機
(コード番号 7562 東証第二部)
問合せ先 取締役総務人事部長 安部 一夫
(TEL 048-859-0555)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年5月23日の決算発表時に公表致しました平成16年3月期(平成15年4月1日～平成16年3月31日)の業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせ致します。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表数値 (A) (平成15年5月23日 発表)	35,500	1,200	600
今回修正予想 (B)	32,700	920	370
増減額 (B) - (A)	2,800	280	230
増減率 (%)	7.9	23.3	38.3
前期(平成15年3月期) 実績	33,883	940	883

2. 通期単体業績予想数値の修正 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表数値 (A) (平成15年5月23日 発表)	29,200	900	350
今回修正予想 (B)	28,100	570	200
増減額 (B) - (A)	1,100	330	150
増減率 (%)	3.8	36.7	42.9
前期(平成15年3月期) 実績	27,692	805	232

3. 業績修正の理由

売上高につきましては、昨年12月米国でもBSE(狂牛病)が発生した為、1月～3月の売上は10%程度の影響を受けました。また一時的に出店を見合わせたこともあり、当初予想を下回る見込みです。

収益面につきましては、BSE発生に伴う米国産牛肉の輸入停止による日本国内の牛肉供給不足により、食材仕入原価率が影響を受けました。また食材加工販売事業におきましても、米国でのBSE発生に対し、政府が通関前牛肉に関し、許可を下ろさなかったことにより予想外の損失が発生したこともあり、連結の経常利益・当期純利益も当初予想を下回る見込みとなりました。

当社のコア事業である、焼肉レストラン事業につきましては、BSE騒動にもかかわらず10%程度の影響にとどまっており、この事実から、焼肉の根強い人気を実感しております。ファミリーを中心とした幅広いお客様のためにも、当社は今後も安全・安心へのこだわりをもって、お客様満足度の向上と、明るい店づくりに取り組んでまいります。また、新規出店の再開及び、新たな市場開拓の一環として、フランチャイズ展開への本格的な取り組みも開始し、業績の向上に努めてまいります。

上記の業績予想につきましては、本資料の発生日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上